

第44回

宇短大祭

11月13日(土)・14日(日) 午前10時から

つたえ合おう、ひびき合おう

みんなの想いをのせて



Mozart

Puccini

13日 「華麗なるオペラの世界」
～アリアと重唱でつづるオペラの名場面～
●イベント・コンサート

- ・一日あそびランド
- ・宇短大附属高校生活教養科
ファッションショー

14日 ●イベント・コンサート

- ・フルートコンサート
- ・宇短大・附属高校OB・OGウインドオーケストラ
- ・福祉ミニコンサート
- ・ウェルカムピアノコンサート

両日

- ・音楽療法ワークショップ
- ・ダンス&チア
- ・電子オルガン演奏
- ・軽音楽ライブ

など

・模擬店、農産物販売、福祉車両展示、喫茶店

宇都宮短期大学

音楽科・人間福祉学科

〒321-0346 宇都宮市下荒針町長坂3829
TEL. 028-648-2331 FAX. 028-648-9870
<http://www.ujc.ac.jp>

■ごあいさつ



宇都宮短期大学長
須賀英之

秋の紅葉が鮮やかに色づく宇都宮短期大学の長坂キャンパスに、皆さまにはお忙しい中、またご遠方からお越しくださいませ、誠にありがとうございます。おかげさまで、須賀学園は今年、創立110周年を迎えることができました。これもひとえに教育関係の皆さま、そして、卒業生、保護者や地域の皆さまのご支援とご理解のたまものと教職員、学生一同、深く感謝いたしております。

今年のテーマは、学生の発案により「つたえ合おう、ひびき合おう、みんなの想いをのせて」が選ばれました。コミュニケーションの大切さを再認識して、絆を深め、さらに切磋琢磨していこう、という大学生としての自覚が込められているものと思います。学生諸君には、大学祭のイベントを通して、大いに相互理解を高め、豊かな感性を育んでくださいますようお願いいたします。

今年の主な催しとしては、創立110周年特別企画「華麗なるオペラの世界」を開催いたします。日本を代表するオペラ団体「二期会」のメンバーと、創立45年を誇る宇都宮短期大学管弦楽団（学生、教員、卒業生等によるオーケストラ）とのコラボレーションによる、アリアと重唱を中心としたオペラの名場面集です。オペラは、はじめての方でも、魅力あふれる舞台をお楽しみいただけます。

このほか、アニバーサリーにふさわしい活気のある催しが各会場で開催されます。学生たちによる演奏会、各種の研究発表や作品展示、さらに附属高校の生徒の皆さんの学内演奏会、ファッションショーや地域との交流などが用意されております。

なお、平成23年4月に宇都宮短期大学人間福祉学科幼児福祉専攻を発展させまして、宇都宮共和大学子ども生活学部を長坂キャンパスに開設いたします。12月11日には開設記念のシンポジウム（P.44ご参照）を開催し、新校舎も来年1月に竣工する予定です。

「全人教育」の建学の精神のもと、宇都宮短期大学と一体となって日々教育研究に励んでいく所存ですので、今後とも、ご来学の皆さまには、本学園に対するご理解とご協力を賜われれば幸いです。

実行委員のあいさつ

■音楽科実行委員長 下天摩 玲奈
 ■人間福祉学科実行委員長 高橋 茉央

暑くて長かった今年の夏も終わり、木々の葉も少しずつ色づき、日増しに秋も深まってまいりました。

この度は、第44回宇短大祭にご来場いただきまして、まことにありがとうございます。本日は、伝統ある宇短大祭を無事開催することができましたことを、実行委員一同心からうれしく思っています。

さて、昨年も活気あふれる宇短大祭でしたが、今年もさらにより良いものを目指して、音楽科・人間福祉学科の両実行委員メンバーは約半年間、今日のこの日に向けて頑張ってきました。

今年は須賀学園110周年ということで、宇都宮短期大学のさらなる発展を願い、私たち実行委員は2年生を中心に1年生と力をあわせ、意見のすれ違いに悩んだり、苦労しながらも、常に向上心を持ち続け、団結して一つの形へと作りあげてきました。

今年のテーマは、「つたえ合おう、ひびき合おう、みんなの想いをのせて」です。大学で出会ったすてきな仲間たちとの絆を深め、切磋琢磨しながら、これからの大学生活をいっそう充実したものにしていきたいという、私たちの願いがこめられています。また、この宇短大祭や大学生活を通してえられた沢山の思い出や、学んだ多くの知識を糧として、社会に出てから生かしていきたいと思えます。

最後になりましたが、ご支援して下さった学長先生をはじめとする諸先生方、事務局の方々、音楽科自治会・人間福祉学科学友会、地域の方々に厚く御礼申し上げます。

それでは私たちの「想いをのせ」た宇短大祭をお楽しみください！！



第44回 宇都宮短期大学祭

13日(土) 10:00-10:30 場所: 須賀友正記念ホール (2号館)

■オープニングセレモニー		司会	音楽科2年	阿部麻結子
奏楽・ファンファーレ				
1. 開式のことば		音楽科2年	鶴見 容子	
2. 学長あいさつ		学長	須賀 英之	
3. 実行委員長あいさつ		音楽科2年	下天摩玲奈	
4. 表彰 (テーマ・ポスターデザイン)		音楽科2年	中山可南子	
		音楽科2年	黒田 歩	
5. ミニ・コンサート				
出演 ピアノ: 研究科1年 飯塚 敦				
曲目 リスト作曲 「ハンガリー狂詩曲 No.6」				
6. 宇短大祭ダンス		人間福祉学科ダンスサークル		
7. 宇短大祭讃歌	参加者全員	指揮	星野 和夫先生	
		ピアノ	益子 徹先生	
8. 閉式のことば		音楽科2年	鈴木 裕登	
奏楽				
インフォメーション				
		人間福祉学科2年	菅原 実希	

14日(日) 16:00-16:30 場所: グラウンド

■エンディングセレモニー		司会	人間福祉学科2年	菅原 実希
1. 開式のことば		人間福祉学科2年	早川 光	
2. 学長あいさつ		学長	須賀 英之	
3. 実行委員長あいさつ		人間福祉学科2年	高橋 茉央	
4. 宝くじ抽選		企画委員会		
5. 閉式のことば		人間福祉学科2年	菊池真理恵	

110th 須賀学園創立110周年記念 宇短大祭メインコンサート

華麗なるオペラの世界

アリアと重唱でつづるオペラの名場面

出演 猿山順子(ソプラノ)
大橋正明(テノール)
宮本哲朗(バリトン&トーク)
星野和夫(指揮)
宇都宮短期大学管弦楽団

プログラム

「フィガロの結婚」(モーツァルト)より 序曲

「けしからぬ!」三重唱(スザンナ伯爵のバリエーション)

「恋の悩み知る君よ」(ケルビーノのアリア)

「もう飛べまいこの蝶々」(フィガロのアリア)

「椿姫」(ヴェルディ)より「乾杯の歌」

「トスカ」(プッチーニ)より「星は光りぬ」(カヴァラドッシのアリア)

「タンホイザー」(ワーグナー)より「夕星の歌」(ヴォルフラムのアリア)

「ジャンニ・スキッキ」(プッチーニ)より「わたしのお父様」(ラウレッタのアリア)

「魔笛」(モーツァルト)より

「私は鳥刺し」(パパゲーノのアリア)

「美しい絵姿」(タミーノのアリア)

「パパゲーナ・パパゲーナ...」(パパゲーノ&パパゲーナ)

2010 11/13(土) 14:00開演 (13:30開場)

宇都宮短期大学 須賀友正記念ホール

入場無料 先着400名

後援: 栃木県オペラ協会

ソプラノ、テノール、バリトン、そしてオーケストラによるオペラガラコンサート!

オペラをより親しみやすいものとしていただくため、演出家でもあるバリトンの宮本哲朗さんに、ユーモアあふれる解説をお願いしました。また、共演者として、宇都宮短大・同附属高校のフレッシュな学生オーケストラがソリストを支えます。総合芸術と言われるオペラ、その愛と喜び悲しみのドラマを、アリアと重唱でつづる華麗な歌の世界をお楽しみください。

□出演者プロフィール

宮本 哲朗(みやもと てつろう) バリトン&トーク

宇都宮市出身。国立音楽大学声楽科卒業、同オペラ研究科修了。卒業時選ばれて第40回読売新人演奏会に出演し声楽界にデビュー。オペラでは「魔笛」のパパゲーノ役でデビュー。その後「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」等モーツァルトの作品を中心にバロックから現代作品、邦人作品まで幅広いジャンルのオペラに出演している。1982年にはイスラエルの公演、2002年、2008年には韓国ソウルで開催された国際室内オペラフェスティバルに演出および歌手として招かれた。また、その豊富な舞台経験を生かし、オペラの演出家としても多くの作品を手掛け、本職をはじめ各地におけるオペラの育成に尽力している。東京二期会会員、同日本歌曲研究会役員。KUNITACHIオペラアンサンブル代表。



猿山 順子(さるやま じゅんこ) ソプラノ

栃木市出身。国立音楽大学声楽科卒業。同大学院オペラ科修了。二期会オペラスタジオ第38期修了。優秀賞受賞。オペラでは二期会オペラ劇場「魔笛」をはじめ、「フィガロの結婚」「仮面舞踏会」「カルメン」「おこんじょうりり」「天国と地獄」「メリー・ウィドウ」等多くの舞台に出演し、いずれも高い評価を受けている。東京二期会会員。東京室内歌劇場会員。



大橋 正明(おおはし まさあき) テノール

国立音楽大学声楽科卒業後ローマに留学。「魔笛」「愛の妙薬」「メリー・ウィドウ」「椿姫」「ザ・芸者」他多くのオペラに出演の一方、バーバー、ヒンデミット等現代オペラも数多い。松井和彦作曲「泣いた赤鬼」百姓役で宇短大40周年記念コンサートに出演。国内及び伊・仏各地にて「スペイン歌曲リサイタル」を重ねる。「メサイア」、「第九」、モーツァルト「レクイエム」、ロッシーニ「小莊厳ミサ曲」等のソリストとしても活躍中。東京室内歌劇場会員。



星野 和夫(ほしの かずお) 指揮

宇都宮短期大学・同附属高校音楽科出身。慶應義塾大学文学部哲学科(美学)卒業。東京国際芸術協会主催の日本作曲コンクールにおいて第1回から5回連続で審査員賞等を受賞。指揮活動は、本学の合奏や合唱のほか、これまで栃木フィル(20年間)、鹿沼フィル(15年間)、宇都宮室内合奏団(10年間)の各常任指揮者を歴任。創作活動は日本作曲家協議会、東京国際芸術協会の作曲家会員として各方面に作品を発表。宇都宮短期大学音楽科教授(作曲・弦管打専攻主任)。



宇都宮短期大学管弦楽団 共演のオーケストラ

宇都宮短期大学管弦楽団は、本学創立以来、定期演奏会、特別公演、招待演奏等々、数々の演奏会を開催してきた創設45年を誇るオーケストラである。その卒業生からは、N響、読響、東フィル、シティフィル等、日本の名門オーケストラの正団員を輩出している。

